

かみ合わせ 深く関係



【問い】 歯が割れているので抜かないといけいと言われました。なぜ歯が割れるのでしょうか？（佐世保市、58歳男性）

【答え】 歯科医師に歯を抜くことを勧められると、多くの方はショックを受けると思っています。どうか抜かないで治療することができないかとも考えるでしょう。しかし、なぜ歯を抜かないといけい、いほど悪くなったのでしょうか。歯を失う二大疾患は「歯周病」と「むし歯」です。2005年に行われた全国抜歯原因調査結果において、歯を失う原因で最も多かったのは歯周病(42%)、むし歯(32%)、その他(13%)、破折(11%)、矯正(1%)の順でした。年齢階級別では50〜74歳の人が抜歯の処置を受けることが多いい結果となりました。

歯周病と破折の多くは、かみ合わせが深く関係して起こっています。歯は奥歯から失われる傾向にあり、歯の本数が減ると残った歯がかみ合わせの力を過剰に負担し、耐えきれずに歯周病や破折によって次々と歯を失うこととなります。かみ合わせの異常は、いわゆる出っ歯など歯並びが悪いことが原因となったり、歯ぎしりやくいしばりが原因となったりすることがあります。また、普段から無意識のうちにかむ癖があることが原因となることもあります。

近年、治療内容の変化などにより、むし歯による抜歯は少なくなってきました。そのため、歯周病と破折による抜歯の割合が高くなってきました。

食事や会話以外は上の歯と下の歯はわずかに離れていて、1日のうち歯と歯が接触するのは20分程度といわれています。弱い力でも、長時間作用すると、肩こりや頭痛のほか、顎関節症状や歯周病、知覚過敏、歯の破折など口腔内の症状の要因となります。普段から歯と歯が接触している心当たりがある方はかかりつけの歯科医師に相談することをお勧めします。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒8522-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「80020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

なぜ歯が割れる？

回答者
佐世保市日宇町
日宇歯科医院 歯科医師
大久保 賢亮

